

分析環境化学研究室

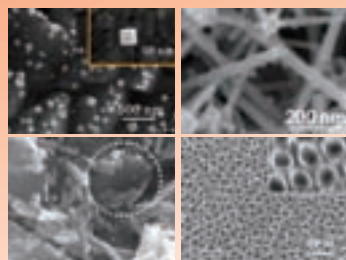
金子 聡 教授

勝又 英之 准教授

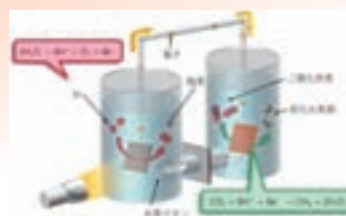
<http://www.analy.chem.mie-u.ac.jp/>

研究室概要: 超微量化学物質の計測技術や持続可能な社会を指向した環境負荷低減化技術の開発を行っています。

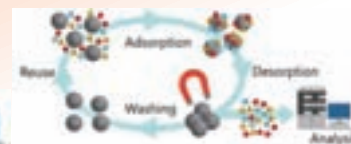
産学連携が可能な研究テーマ: ●排水処理 ●機能性材料開発 ●腐植物質 ●ナノマテリアル ●廃棄物のリサイクルなどを含む環境化学分野



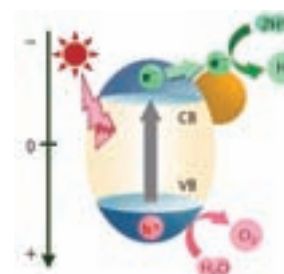
環境浄化ナノ材料の合成

CO₂の光電気化学的還元

研究コンセプト



超微量分析材料の合成



光触媒的水分解

教授 金子 聡

分析化学の面から、原子スペクトル分析法による微量金属元素の定量法の開発を行っています。

環境化学の面から、二酸化炭素の電気化学的還元及び光電気化学的還元、排水処理、腐植物質、廃棄物のリサイクル、金属回収の研究を行っています。

また、環境教育の一環として、科学的地域環境人材育成(サイレッツ)を推進しております。

<https://scienv.mie-u.ac.jp/>

准教授 勝又 英之

分析化学の研究として、超微量環境汚染物質の分析法の開発を行っています。特に、炭素材料や磁性材料を合成し、高機能な固相抽出材への応用に取り組んでいます。

環境化学の研究として、光触媒の可視光化、光触媒の形態制御や表面修飾による高機能化、不均一光フェントン系触媒の設計を行っています。開発した触媒を用いて、環境改善技術の開発に取り組んでいます。